

# 南島原市ニュース

令和2年1月31日

タイトル	南島原市・西南学院大学博物館連携特別展 「碑に刻むー供養される靈魂たちー」
------	--

このたび市では、令和元年度南島原市・西南学院大学博物館連携特別展「碑に刻むー供養される靈魂たちー」を開催します。

本展覧会は、平成29年度に行った特別展「島原大移住ー戦乱の終わりから復興へー」より続く「復興」というテーマから、島原・天草ー揆後の戦没者や、同様に多くの人びとが亡くなった島原大變肥後迷惑という自然災害の犠牲者の供養と復興に焦点をあてた展示です。

市内外の初公開史料など約30点の史資料からー揆や島原大變肥後迷惑の時代背景を、さらに、島原半島内に現存する供養塔や墓の拓本から当時の人びとが死者とどのように向き合ったのかを紹介します。

「記憶の伝承」として私たちの地域に建つ供養塔や墓の意味を取り上げます。

## 記

- 会期：2月6日（木）～3月1日（日）
- 場所：口之津図書館 3階ホール
- 開館：午前10時～午後5時（2月7日、28日は、正午～午後5時）  
～口之津ナイトミュージアムも開催～  
2月14日・21日（金）正午～午後8時  
※休館：毎週月曜日、2月9日、2月27日

担当部署	教育委員会 文化財課	担当者	中山 和子
直通	0957-73-6705	E mail	<a href="mailto:bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp">bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp</a>
詳しくは <small>☎</small>			
担当者 連絡先			

# 鳥原・天草一揆や鳥原大變のなかで生き残った人々は 死者とどのように向き合ったのか

南鳥原市内の寺社や庄屋の家系に残された秘蔵資料を一挙公開！

鳥原半島では寛永十四年（一六三七）鳥原・天草一揆が起こり、その後戦没者の供養塔が建立されました。供養をおこなうことで靈魂は成仏し、住民は息災安寧、五穀豊穰となるといいます。一方で鳥原藩主の高力忠房、松平忠房は人々の心の安定のために寺社への寄進といった復興に着手します。

自然災害においても供養塔は建立されています。寛政四年（一七九二）眉山が崩壊し、津波が起こりました（鳥原大變）。その後、亡くなった人びとのために藩や民間の手で供養が行われます。

「記憶の伝承」として地域に何気なく建つ碑の意味を取り上げ、鳥原半島での供養の歴史を見ていきましょう。

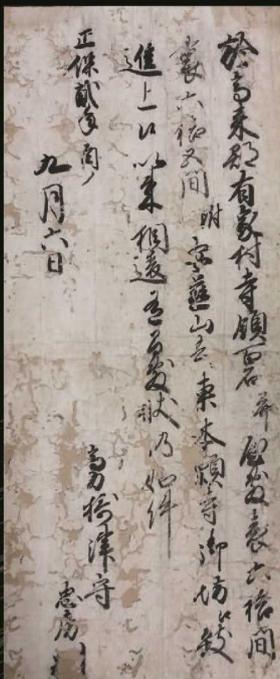
戦没者の供養

## 鳥原・天草一揆

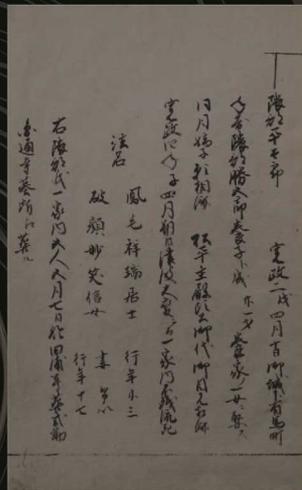
寺社の復興



▲市指定文化財「鳥原の乱供養塔」



▶「東本願寺御坊へ進上につき高力損津守忠房書状」 専念寺蔵



▲「系譜」個人蔵



▲「肥前温泉災記」肥前鳥原松平文庫蔵

供養塔の建立

## 鳥原大變

復興の第一歩

——その地に立つ **碑** はその地の歴史の **証人** である

[交通のご案内]

バス 鳥鉄バス「口之津」バス停下車 徒歩 1分

船舶 鳥原外港下船 鳥鉄バス「口之津下車」

口之津港下船 徒歩 1分

車 国道 251 号線 南鳥原警察署方面

※口之津公民館へご駐車ください。(普通車最大 73 台駐車可)



令和元年度南島原市・西南学院大学博物館連携特別展

# 碑に刻む

供養される靈魂たち



入場無料

「肥前温泉災記」肥前島原松平文庫蔵

2月14日(金) 2月21日(金)は  
口之津ナイトミュージアムも開催!  
12時~20時まで開館いたします!

令和2年2月6日(木)~3月1日(日)  
会場: 口之津図書館3階ホール

(長崎県南島原市口之津町丙 2092 番地 1)

開館時間: 10時~17時(金曜日は12時~17時)  
休館日: 毎週月曜日・2月9日(日)・2月27日(木)

南島原市 × 西南学院大学

西南学院大学博物館  
産官学連携事業

お問い合わせ: 長崎県南島原市教育委員会文化財課 (TEL 0957-73-6705)